

3.11に思う

2014年3月13日

クローバー・アセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 多根幹雄

あの時は何が本当に大事か、何をすべきかを随分考えさせられたものでした。私が考えたのは『自分だけ良ければいい、今さえ良ければいい。』という社会から『皆に良く、そのうえ、時間の経過とともに良くなる』社会を実現しなければならないという思いでした。この実現に努力することは、震災後生き残った人間の役割だと思っています。

例えば原発ですが「電気は使いたい、危ない原発は地方に」といった考え方もそうですし、「施設や使用済み燃料の廃棄に莫大な費用がかかるけれど、今、快適に電気が使えれば後世の人間が何とかしてくれる」という考えは『自分だけ良ければいい、今さえ良ければいい。』という価値観の典型だと言えます。

農業のケースでも、放射線を使ったハイブリッドや遺伝子組み換えの種を、化学肥料と農薬を大量に投与して生産性を上げる一方で、「そんなものはとても食べられない」と、自分の家族の食べる分は有機無農薬で別につくる農業従事者がいます。さらに悪いことに、田畑の土は化学肥料と農薬で年々悪くなって行きます。そこで、その土を多額の税金を使って何年かに一度入れ替えるのです。もっともそこまでしないと食べていけない農業に問題があるのも事実ですが。

金融も同じ様なことが言えます。顧客には手数料収入の多い自社ファンドの買い替えを何度も勧めながら、自分は他の投資をして平気な金融業界の人間がいます。また運用の世界でも莫大な資金を背景に、例えば石油や小麦が必要でなくても、上がると思えば買い上げて利益を得ている人間がいます。その結果、世界中で生活苦を強いられる人がどれほど増えるかということは一切考慮しません。世の中に付加価値を提供して貢献するどころか、むしろ混乱させている人間が、とんでもない高額収入を得ているという誠に異常な世界になっています。しかもやっかいなことにクリック一つで得られた大金と、汗水たらして得たわずかな賃金が同じ価値の貨幣で取引されているのです。

『投資』という言葉を聞くと、多くの人が「危ない！」と直感的に感じて避けようとするのは、このような現在の金融の持つ異常さがその理由ではないでしょうか。我々の役割はそんな金融市場からの攻撃を避けながら、皆様に安全に最終目的地までお届けすることだと思います。また本来の金融は『余っているお金を、必要なところで活かすことで、新たな産業を生み、人々を豊かにし、雇用を生むお手伝いをする。』という大事な役割があります。クローバーも、本来の金融機能を果たせる新しい金融を創造し、『皆に良く、そのうえ時間の経過とともに良くなる』社会を実現するお手伝いができることも、将来の目標として頑張っていきたいと思っています。

～家計に身近なファンドでありたい～

浪花おふくろファンド

追加型投信／内外／株式

月次レポート
(販売用資料)
2014年2月28日基準

ファンド概況

基準価額	13,319円	純資産総額	812百万円
設定日	2008年4月8日		
信託期間	無期限		
決算日	毎年3月3日		

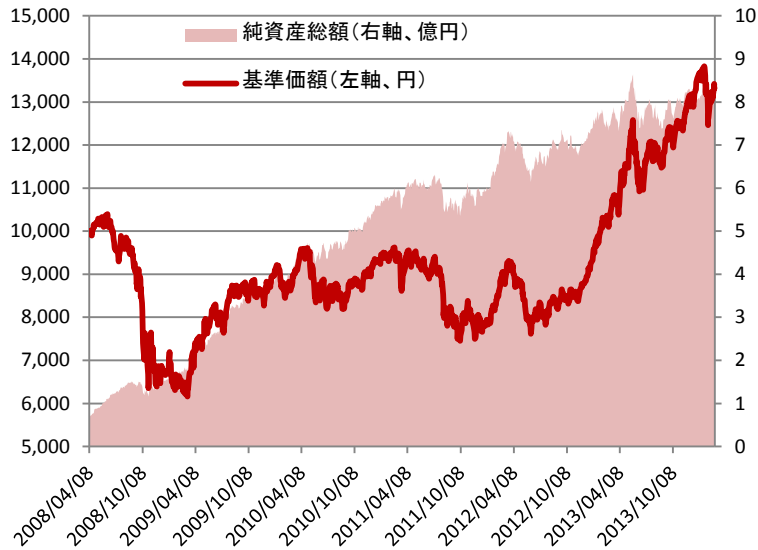
期間別騰落率(%)

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
1.15	1.90	15.76	31.94	43.22	33.19

分配金(円)

直近3期を表示			
3期 ('11/3/3)	4期 ('12/3/3)	5期 ('13/3/4)	累計
0	0	0	0

基準価額と純資産総額の推移



運用コメント

2月は、1月末の調整局面に引き続き、新興国の景気減速懸念や、更に米・ISM製造業景況感指数の影響を受けて米国の景気回復にも暗雲が立ち込める中、為替も大きく円高に振れ、米国株と共に日本株も大きく値を下げました。その後は一進一退の攻防が続きましたが、米国のマクロ指標悪化は寒波の影響が大きいとの見方が大勢となり、結果としてS&P500は高値更新となりました。失業率のさえない数字も、むしろ金融緩和縮小の先送りの印象へと繋がったようです。

一方、日経平均は、月初の14,000円付近を底に、緩やかではありますが、為替の円安への回帰と共に徐々に値を上げて来ました。さらに最近では、好調な企業業績を背景に、「春闘でのベースアップ」「満額回答」などの文字が、新聞紙上をにぎわしており、実体経済の力強いエネルギーが、さらに感じられるようになって来ています。

こうした中、浪花おふくろファンドは、日本市場のマイナスにもかかわらず、コムジェスト・エマージング、ハリス グローバル バリュース株ファンド、TMA長期投資ファンドが貢献し、プラスの結果となりました。

今後も、ウクライナの政情不安、中国の理財商品の問題、それに日本の消費税率アップなど、経済リスクのトリガーとなりうる事象も山積していますが、実体経済の鮮明な回復と共に大幅な株価上昇を想定しており、そうした問題に関連した株価調整を買い場ととらえ、積極的に安値を買っていきたいと思っています。

～家計に身近なファンドでありたい～

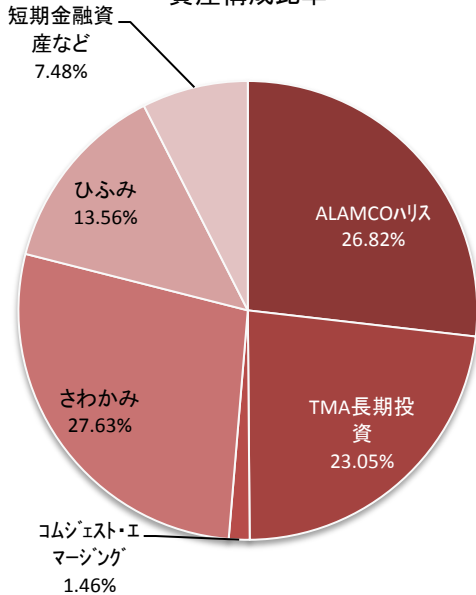
浪花おふくろファンド

追加型投信／内外／株式

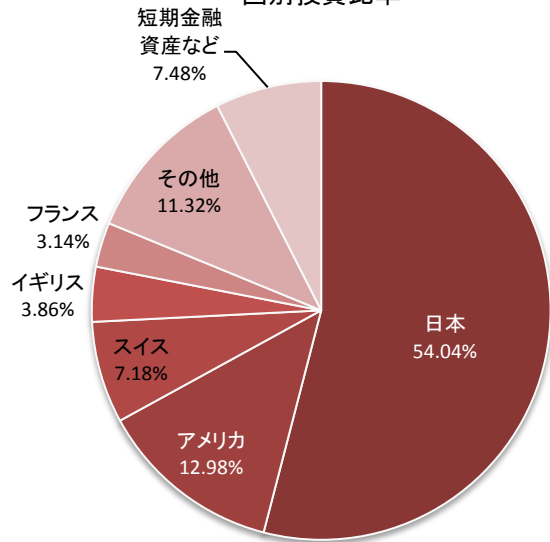
月次レポート
(販売用資料)
2014年2月28日基準

ポートフォリオの状況

資産構成比率



国別投資比率



浪花おふくろファンド純資産総額に対する上位組入れ銘柄・比率

(組入れ銘柄数: 323銘柄)

順位	銘柄名	業種	組入れ比率	組入れファンド名
1	トヨタ自動車	世界最大級の自動車メーカー	1.45%	さわかみ
2	ブリヂストン	世界最大手のタイヤメーカー	1.27%	さわかみ
3	JULIUS BAER GROUP LTD	スイスのプライベートバンク	1.15%	ALAMCOハリス
4	CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	スイスを代表する世界的総合金融グループ	1.13%	ALAMCOハリス
5	ALLIANZ SE	ドイツの総合金融グループ。保険は世界最大手	1.05%	ALAMCOハリス
6	キーエンス	ファクトリーオートメーション用センサの製造	1.04%	TMA長期投資
7	CNH INDUSTRIAL NV	農業用機械、建設機械などの事業を展開(イタリア)	1.02%	ALAMCOハリス
8	KERING	グッチ、プーマなどアパレル・アクセサリビジネスを展開(フランス)	0.99%	ALAMCOハリス
9	TESCO	スーパー・コンビニ等の小売、金融業などを展開(イギリス)	0.99%	ALAMCOハリス
10	GENERAL MOTORS CO	アメリカ・デトロイトの自動車メーカー	0.99%	ALAMCOハリス



ファンドの特色

①株式投資によって長期的に高い運用成果をめざします

株式は、数ある金融商品の中で最も高い投資成果を上げてきた金融商品の一つです。

株価が上昇してきたのは、主に企業の利益が時間をかけて拡大してきたからです。

つまり、株価が上がってきた企業とは、社会にとって必要な製品・サービスを提供し続けてきた企業である、とも言えます。

長期的には株価は上昇すると予想していますので、株式への投資比率は高めを維持するのが基本です。景気が過熱したり、投資家心理が強気に傾き過ぎたりと、株価の割高感が強まった場合は、その後の株価下落に備えて投資比率を低くし、現金の割合を増やす調整を行います。

②広く世界に投資します

長期的な株価上昇は、企業業績の拡大に沿って進むと考えています。業績が拡大を続ける企業は、もちろん日本にもありますが、世界に数多く存在しています。日本に限らず優れた企業を世界中に広く求めて投資することは、ファンドが成長するチャンスを増やしていくことにつながると考えています。

世界を視野に入れて投資すれば、ひとつの国や地域の株価変動に影響されすぎない、より安定した投資成果を期待することができると考えています。

③「ファンド・オブ・ファンズ」を採用

長期的な株価上昇には、企業利益に継続的な増加が必要だとの観点から、おふくろファンドでは、世界中に存在する優れた企業を選別して投資することを重視しています。

そのためには、世界の株式に単に分散投資するのではなく、優れた企業への選別投資を実行しているファンドに投資することが、最も効果的かつ効率的であると考え、ファンド・オブ・ファンズという仕組みを採用しました。

ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

<お申込みの際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください>

ファンドにかかわる費用

購入・換金手数料	ありません
信託財産留保額	ありません
運用管理費用 (信託報酬)	年率0.945%(税抜き0.9%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.25%(概算)
その他費用・ 手数料	信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

業務管理部からのお知らせ

【ご登録内容の変更はございませんか？】

もうすぐ春ですね。お引越しなど新生活の準備で何かと忙しい方もいらっしゃるかと存じます。

ご転居等によりご住所、ご連絡先に変更はございませんか。

お取引に関する重要な書類や大切なお知らせなどがお届けできなくなりますので、ご変更がございましたら、下記の手順にて必ず変更手続きをお願い致します。

①「登録事項変更届」の用紙を弊社ホームページまたはお電話にてご請求ください。

②「登録事項変更届」にご記入のうえ、ご返送ください。

※弊社ご登録印であることをご確認ください。

※新住所が記載された「ご本人様確認書類」(運転免許証の写し・住民票等)をご同封ください。

③後日、弊社より「登録内容変更の控え」を送いたしますので、内容をご確認ください。

なお、メールアドレスのご変更は、弊社ホームページまたはお電話でもお手続きを承ります。

<ホームページの場合>

「各種お手続き」→「メールアドレス・レポート受取方法変更」フォームよりご連絡ください。

<お電話の場合>

「メールアドレスが変更となった」旨をお申し出ください。

【運用報告書発送のお知らせ】

2014年2月下旬、3月上旬に、弊社で運用しておりますファンドの決算を行いました。

つきましては、3月下旬頃にファンドの運用状況等をご報告する、「運用報告書」をお送りいたしますので、ご一読いただければ幸いです。

【毎月つみたてスケジュール】

引落開始月	新規申込・引落口座 変更締切日	引落金額変更・ 中止締切日	引落日	約定日
平成26年4月	受付終了	3月25日(火)	4月7日(月)	4月17日(木)
平成26年5月	4月2日(水)	4月21日(月)	5月7日(水)	5月19日(月)

※毎月つみたてサービスの金額変更・中止については、お電話でも承っております。その際、ご本人様確認(氏名、住所、現在の契約内容等)をいたしますので、予めご準備をお願いいたします。

クローバー・アセットマネジメント株式会社 業務管理部 (受付時間: 平日9時～17時)

TEL: 03-3222-1220 / E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp

当資料のご利用にあたっての注意事項

■当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合は、為替変動リスクもあります)に投資いたしますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の皆様は投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。■運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。■当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。■当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。■投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

ファンドご購入方法のご案内

クローバー・アセットマネジメント株式会社

このご案内は2013年4月3日以前に当社に口座開設されたお客様向けのものです。

今までお取引のないファンドを購入する場合→ご注文(購入連絡)が必要です

1

お振込

○既にお取引しているファンドが1つの場合
→今までと同じ口座にお振込ください。

○既にお取引しているファンドが2つ以上の場合
→今までと同じ口座のいずれかひとつにお振込ください。

2

ご注文(購入連絡)

○購入ファンド名と購入金額をお知らせください。

【お電話】03-3222-1220

または

【HP】<http://clover-am.co.jp> 「ファンドのご注文(購入)」をクリック

3

受付完了

！申込当日の15時までに「お振込」・「ご注文(購入連絡)」をお願いします。

！「ご注文(購入連絡)」がない場合は、全額、お振込先口座のファンドの購入となります。

！ご注文(購入連絡)内容の変更・取消しは、申込当日の15時までとなります。

※ご注文内容の変更・取消しは、お電話でのみ承ります。

4

購入(約定)

○受付完了日の翌々営業日の基準価額での購入(約定)となります。

○取引明細を記載した「取引報告書」を送付いたします。

既にお取引している1つのファンドを購入する場合

今までと同じ方法(購入代金の振込後、ご注文なし)でお取引いただけます。

複数のファンドをまとめて購入することも可能です

複数のファンドを同時に購入する場合は、お持ちの口座のいずれか1つにお振込ください。※振込手数料が1回分で済みます。

お振込後、ご注文(購入連絡)を必ずお願いいたします。

ファンドのご解約(換金)はお電話(03-3222-1220)でのみ承っております